

自己紹介

1 略歴 本間照雄(ほんま・てるお)

- ・昭和 25 年(寅年生まれ)宮城県中新田町(現加美町)生まれの 76 歳です。
- ・長命ヶ丘団地には、昭和 56 年から住んでおり、今年で 45 年になります。
- ・長いこと宮城県職員をしていました。東日本大震災時には、南三陸町で 3 年間被災者支援に関わり、仙台に戻ってからは東北学院大学の教壇に立ち 70 歳で退職しました。退職後は特定の仕事は持たず、地域福祉研究所を立ち上げ宮城県内外の地域福祉の推進に関わっています。
- ・趣味は、アマチュア無線です(JH7VCH)。平屋の自宅庭に 13m の鉄塔が建っています。
- ・時間があるときは、奥州三十三観音、山形百観音巡りをして、ご朱印を頂いています。
- ・令和 5 年 3 月から 50 日かけて通し打ちで「四国八十ハケ寺歩きお遍路」をしてきました。

2 民生委員児童委員として

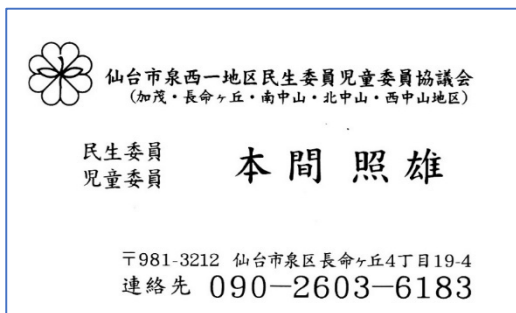
◇2025(令和 7)年 12 月、厚生労働大臣から民生委員児童委員を委嘱され、仙台市長からは担当地域を指定されました。三期目に入りました。

◇民生委員児童委員とは何をするのか

- ・活動の対象は、高齢者だけではなく、お子さんも含め全ての方々です。
- ・活動の内容は、生活に困っている方、介護の必要や認知を持つ方等々への支援だけではなく、だれでもが安心して地域生活をおくれるように見守り支える『生活支援全般』です。
- ・身分は、厚生労働大臣に委嘱された、無報酬(給与はありません)の非常勤特別職公務員です。
- ・民生委員法で守秘義務(第 15 条)及び政治的中立(第 16 条)が厳重に課せられています。
- ・お話しして頂いた内容や情報は、他の人に漏らしたり目的外に使うことはありません。

◇担当地区

- ・長命ヶ丘四丁目 15 番地～31 番地。長命ヶ丘団地には 7 人の民生委員児童委員がいます。
- ◇私は、皆さんの掛けつけ民生委員児童委員になりたいと思っています。
- ・転ばぬ先の杖として『予防福祉』に努めています。
- ・何か気がかりなことがあるときは、遠慮無くいつでもご連絡ください。飛んでいきます。
- ・何もなくても構いません。油を売りに来て下さい。手淹れ珈琲一杯で買わせて頂きます(笑)。
- ・皆さんの暮らしが、『安心・安全で包まれている』。そのことが、私の活動目標です。





を表す漢字「文字」として、
仙台市泉区長命ヶ丘の小中
学生7人がそれぞれ選ん
だ。地域の民生委員・児童
委員が募り、墨書した。

◇筆を執ったのは、地

元そろばん教室を営み、
書の心得がある吉田純一さ
ん(79)。21日に子どもたち
い」とエールを送った。
◇新年に向けて
気を取り締める姿を
とめたたちの口は眞
一文。お菓子をや
ジュースをもらっ
た。」笑いがほれ

に手渡し、「漢字」文字を
目標を表すのは素晴らしい。

目録をexpressするのは素晴らしい。

い」とエールを送った。

◇新年に向けて

気を取り締める姿を

とめたたちの口は眞

一文。お菓子をや

ジュースをもらっ

た。」笑いがほれ



本間照雄(令和8年6月1日作成)